

東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

「安全・安心の医療・介護大運動」を地域から



東京集会に139人

3月29日、「安全・安心の医療・介護を実現する大運動」東京集会が開催され、17団体から139人が参加しました。

この集会は、東京社保協、東京土建、東京自治労連、東京地評、東京民医連、東京保険医凶器、障都連、保健・衛生・医療連絡会の8団体の共催です。

集会は、竹崎社保協会長の主催者あいさつ、山口中央社保協事務局長の連帯挨拶に続いて、芝田英昭立教大学教授が「社会保障改革の現段階と医療・介護戦略のゆくえ」と題して基調講演を行い、これを受けてパネルディスカッションに移行しました。



は、①「患者申出療養を安全・保険医学から考える」をテーマに田中真希医師（東京保険医協会理事）、②「国民健康保険の都道府県単位化」について石川純氏（豊島区職労書記次長）、③「後期高齢者医療費助成制度実施から4年が経過して」折田真知子日の出町議、の3氏から報告をうけました。

フロアーから、東京土建の丸山さんと介護をよくする東京の会の寺田さんから発言がなされ交流しました。

最後に、寺川社保協事務局長が、①30万署名の達成、②国会行動への参加、③網の目学習会の開催、④自治体・議会への働きかけ、⑤一斉地方選挙で社会保障拡充の議員をふやそう、の行動提起を提案し全体で確認しました。

4.15国会議員要請行動

医療保険制度改革法案が衆議院本会議で審議入りした翌日の4月15日、東京社保協・東京土建・東京民医連・東京地評の4団体共催の国会行動が行われ、107人が参加しました。

前段の意思統一集会では、中央社保協の山口事務局長が連帯のあいさつを行い、日本共産党宮本徹衆議院議員が国会情勢報告を行い、本日の行動を皮切りに当面、衆議院の厚労委員会の傍聴と地元議員への要請に取り組むことを確認しました。

議員要請では衆参の東京選出議員及び厚労委員81人に対して、医療保険制度改革関連法案の廃案と徹底審議を要請しました。



ヒューマンチェーン国会前スピーチ集会



4月16日、いのちまもるヒューマンチェーン会議主催の国会前スピーチ集会が開催され200人が参加しました。

集会にあたり、ヒューマンチェーン会議の本田宏代表呼びかけから「日本の総医療費は先進国最低に抑制され、逆に国民窓口負担は先進国最高になっていきます。今、更なる医療費抑制が検討されています。このままでは日本そのものがメルトダウンします。皆様のご協力と応援をお願いします。」とのメッセージが読み上げられました。

集会では、全国各地から参加した保険医協会や民医連、医労連、難病団体の代表が次々とマイクを持ちリレートークを行いました。

最後に、「私たちが伝えたいことはただひとつ。安心して医療を受ける権利を奪う法律は成立させないで下さい」というアピールを確認して集会を終りました。

緊急国会行動

医療保険制度「改正」法案は、「改悪やめよ」「徹底審議を」の国民の切実な声に応えず、22時間弱という短時間の審議で衆議院を通過しました。

審議は参議院に移りますが、引き続き、東京社保協として参議院厚生労働委員会の傍聴行動などの国会行動に取り組みます。

当面、5月14、19、21、26日に開催される参議院厚生労働委員会に傍聴行動を行いますので、事前に事務局まで参加者数を知らせて下さい。(9時45分参議院議員面会所集合)

あわせて、5月19日に緊急国会行動(10時から衆議院第1議員会館多目的ホールで開催)を中央社保協と共催で開催します。

10時から国会情勢報告と短時間の意思統一を行い、参議院の厚生労働委員会の傍聴を終日行いますので、各団体・地域からの参加をお願いします

豊島社保協

豊島社保協は、「介護報酬の引き下げと介護保険料の値上げをしないことを求める請願」を2月の区議会に提出しました。

請願提出にあたって、区内92カ所の介護事業所に署名への協力をお願いし、22の事業所から返信をいただき、緊急にもかかわらず450筆の署名を提出しました。

議会での意見陳述や傍聴行動にも取り組みましたが、残念ながら委員会・本会議とも共産党のみ賛成で不採択となりました。

(豊島社保協ニュース)

葛飾社保協

4月16日、葛飾社保協は「なんでも相談会」を亀有駅前で開催しました。2月20日、葛飾社保協第20回総会が、20団体36人の参加で開かれました。

この相談会には、16団体56人が参加し、40件を超える相談が寄せられました。



第20回葛飾社保協総会総会が2月20日に開催されました。

公文会長が主催者を代表して「安倍首相は、今年度予算で戦争の出来る国にするために社会保障を削り軍事費を増強させ、



国民生活をないがしろにする政策を進めている」とあいさつしました。

続いて、東京社保協の寺川事務局長があいさつを兼ねた介護保険改悪問題での「ミニ学習会」を行い、葛飾社保協副会長でもある和泉尚美都議会議員から、都議会に条例提案した「国保の保険料減免」など都民負担の軽減の取り組みが報告され、吉野事務局長が、1年間のまとめと今後の方針を提案しました。

討論では、障害者問題でかやけ共同作業所、子どもの教育問題で葛退教、保育問題で保問協、デイケアに通う体験や介護を良くする会、守る会などから発言が出されました。討論をうけ、まとめと方針、予算と新役員を全体で確認しました。

最後に、すこやか福祉会の菊地副会長の閉会あいさつで締めくくりました。

(葛飾社保協ニュース)

各地域・団体の取り組み

渋谷社保協

3月20日、渋谷社保協と渋谷春闘共闘の共催で「医療・介護の大改悪を許すな」社会保障学習会を開催しました。

学習会には、社保協加盟団体や区労連から45人が参加し、立教大学の芝田英昭教授を講師に、政府の目指す医療・介護など社会保障制度の狙いと戦略、当面の課題などについて学習しました。

芝田教授は、社会保障プログラム法の制定とその後の具体化の動きや、医療・介護を



としているのかをわかりやすく話され、制度改悪の目的は、「公的社会保障制度を形骸化させて、人間の命と健康を金儲けの道具にする」ことにある、市場化することで経済成長を図る国家戦略として「位置づけられている」とその危険性を告発しました。

フロアーからは、介護現場のケアマネージャーから「介護現場では先行きが見えず、疑心暗鬼も広がり、事業所を超えた横のつながりが持ちにくくなっている」などと実情が語られ、あわせて「今日の話しを聞いて、現場で頑張ろうという気になった」などの発言がありました。

最後に、芝田教授は、社会保障充実の財源として、消費税に頼らず、法人税などを適正に徴収、内部留保の還元を求めること。助け合いの実践を制度化につなげた経験を活かし・発展させること。そして、これまでの延長線上ではない幅広い運動がもたらされていること。など、改悪への対抗戦略などを提起しました。

署名宣伝行動

3月20日の学習会を受けて、渋谷社保協は3月24日、医療・

介護の充実を求める署名・宣伝行動を代々木駅前で行いました。

この行動には、代々木病院、土建渋谷支部、民商などから12人が参加しました。福井渋谷社保協会長が対話し、署名に応じた青年は、「国が医療や介護をどうしようとしているのかマスコミは報道しない」と言い「まわりに知らせたい」と署名ハガキを持って帰ってくれました。

(渋谷社保協ニュース)



北区社保協

いのちとくらしに関わるな

今回は、高すぎる国保料、介護相談、生活保護申請、同居人の介護などの相談が多く寄せられ、通り過ぎる方も「次の開催はいつ?」「出勤途中なので今は話せない」などの声もかかりました。相談には、医師、看護師、ケアマネ、ケースワーカーなどが対応し、実行委員会として、会場設営から宣伝カーの運行などに取り組みました。

(北区社保協ニュース)



第43回東京社保学校
日時
 7月20日(月・祝) 10時~
会場
 けんせつプラザ東京

大運動実行委員会報告

3月29日の「安全・安心の医療・介護大運動」東京集会の成功を受けて、4月7日に、集会総括のための実行委員会を開催しました。集会には17団体139人が参加し、「大変良い集会でした、これをいかに広めていくかが重要」などたくさん感想や意見がよせられるなど成功しました。

5月15日に宣伝行動

引き続き、実行委員会として行動に取り組みことを確認し、当面、5月15日(金)午後1時半、赤羽根駅西口集合で、北区の都営桐ヶ丘アパートで署名・宣伝行動を行うことになりました。詳細は別途連絡しますが、各団体・地域からの参加をお願いします。

2015年4月からの介護保険料一覽

4月1日から、65歳以上の第6期介護保険料(平成27(29年度))が改定されました。(詳細は下表)

都内の介護保険料の基準月額平均は、第5期と比べて546円上がり、5538円になり、62区市町村のうち58区市町村で値上げとなりました。

港区の6245円を最高に、奥多摩町、青ヶ島村、足立区、檜原村で6千円台になり、新島村の1500円を筆頭に、国分寺市、三宅村、八丈町が千円以上の値上げになりました。

昨年成立した医療・介護総合法に基づき、介護保険制度が「改正」され、4月から、要支援1・2の訪問介護・通所介護サービスが介護保険から外され、今までのサービスが継続できない深刻な状況も広がる中での、大幅な介護保険料の引き上げとなっています。

第6期介護保険料

2015年4月1日から

| 自治体名 | 第5期基準保険料 | 第6期基準保険料 | 6期-5期 | 自治体名 | 第5期基準保険料 | 第6期基準保険料 | 6期-5期 | 自治体名 | 第5期基準保険料 | 第6期基準保険料 | 6期-5期 |
|-------|----------|----------|-------|-------|----------|----------|-------|------|----------|----------|-------|
| 千代田区 | 5,200 | 5,700 | 500 | 八王子市 | 4,898 | 5,408 | 510 | 瑞穂町 | 4,850 | 5,350 | 500 |
| 中央区 | 5,260 | 5,920 | 660 | 立川市 | 4,967 | 5,880 | 913 | 日の出町 | 4,600 | 5,200 | 600 |
| 港区 | 5,250 | 6,245 | 995 | 武蔵野市 | 5,160 | 5,960 | 800 | 奥多摩町 | 5,470 | 6,200 | 730 |
| 新宿区 | 5,400 | 5,900 | 500 | 三鷹市 | 5,000 | 5,500 | 500 | 檜原村 | 6,000 | 6,000 | 0 |
| 文京区 | 5,392 | 5,642 | 250 | 青梅市 | 4,300 | 4,800 | 500 | 大島町 | 5,360 | 5,400 | 40 |
| 台東区 | 5,150 | 5,650 | 500 | 府中市 | 4,850 | 5,225 | 375 | 八丈町 | 4,600 | 5,692 | 1,092 |
| 墨田区 | 5,400 | 5,400 | 0 | 昭島市 | 5,350 | 5,700 | 350 | 三宅村 | 3,641 | 4,793 | 1,152 |
| 江東区 | 4,800 | 5,200 | 400 | 調布市 | 4,800 | 5,200 | 400 | 新島村 | 4,200 | 5,700 | 1,500 |
| 品川区 | 4,700 | 5,300 | 600 | 町田市 | 4,920 | 5,383 | 463 | 利島村 | 4,500 | 4,800 | 300 |
| 目黒区 | 4,960 | 5,780 | 820 | 小金井市 | 4,800 | 5,200 | 400 | 神津島村 | 5,100 | 5,800 | 700 |
| 大田区 | 4,900 | 5,600 | 700 | 小平市 | 4,700 | 5,100 | 400 | 御蔵島村 | 4,069 | 4,800 | 731 |
| 世田谷区 | 5,100 | 5,850 | 750 | 日野市 | 4,740 | 5,040 | 300 | 青ヶ島村 | 5,500 | 6,200 | 700 |
| 渋谷区 | 5,150 | 5,630 | 480 | 東村山市 | 5,284 | 5,750 | 466 | 小笠原村 | 4,640 | 4,640 | 0 |
| 中野区 | 5,266 | 5,664 | 398 | 国分寺市 | 4,425 | 5,733 | 1,308 | 町村合計 | 4,810 | 5,429 | 619 |
| 杉並区 | 5,200 | 5,700 | 500 | 国立市 | 5,100 | 5,650 | 550 | 総合計 | 4,897 | 5,454 | 557 |
| 豊島区 | 5,190 | 5,790 | 600 | 福生市 | 5,209 | 5,792 | 583 | 加重平均 | 4,992 | 5,538 | 546 |
| 北区 | 4,725 | 5,442 | 717 | 狛江市 | 4,500 | 5,250 | 750 | | | | |
| 荒川区 | 5,792 | 5,662 | -130 | 東大和市 | 4,300 | 4,800 | 500 | | | | |
| 板橋区 | 4,450 | 5,375 | 925 | 清瀬市 | 4,862 | 5,683 | 821 | | | | |
| 練馬区 | 5,240 | 5,825 | 585 | 東久留米市 | 4,200 | 4,900 | 700 | | | | |
| 足立区 | 5,570 | 6,180 | 610 | 武蔵村山市 | 4,544 | 4,725 | 181 | | | | |
| 葛飾区 | 5,180 | 5,980 | 800 | 多摩市 | 4,283 | 4,550 | 267 | | | | |
| 江戸川区 | 4,800 | 4,900 | 100 | 稲城市 | 4,400 | 4,800 | 400 | | | | |
| | | | | 羽村市 | 4,000 | 4,500 | 500 | | | | |
| | | | | あきる野市 | 4,300 | 5,000 | 700 | | | | |
| | | | | 西東京市 | 5,115 | 5,683 | 568 | | | | |
| 特別区合計 | 5,134 | 5,667 | 533 | 26市合計 | 4,731 | 5,277 | 546 | | | | |

※第5期より引き下げ 1自治体
 ※第5期と同額 3自治体
 ※引き上げ 58自治体